

第4章 生涯学習・社会教育

第1節	生涯学習の基盤整備	119
第2節	社会教育の振興	122
第3節	青少年教育	123
第4節	成人教育	124
第5節	家庭教育	126
第6節	視聴覚教育	127

第1節 生涯学習の基盤整備

1 生涯学習推進体制の整備

(1) 宮崎県生涯学習審議会

平成30年8月の任期終了後から当面の間休会としている。次回の審議会については、必要に応じて立ち上げることにしている。

2 生涯学習情報提供・相談体制の整備

(1) 生涯学習情報提供

従来のシステムに県民自らが手軽に情報を登録・発信できるシステムを追加しており、県民の自発的な生涯学習を支援するとともに、家庭教育の充実や青少年の体験活動の充実に資するため、生涯学習に関する多様な情報を提供する。

ア インターネット事業 ～ 「みやざき学び応援ネット」の構築

(ア) 生涯学習関連情報（ホームページ）の充実

(イ) 生涯学習情報（データベース）の充実～学習機会・指導者・施設・団体・アシスト企業等

(2) 生涯学習相談

電話等による県民や市町村等からの生涯学習に関する相談に応じ、その学習機会や指導者等についての情報提供を行う。

3 地域学校協働活動事業

(1) 事業の概要

原則として中学校区ごとに「地域学校協働本部」を設置し、幅広い地域住民や企業・団体等の参画により、地域と学校が連携・協働して、地域全体で未来を担う子供たちの成長を支え、地域を創生する活動を推進する。

(2) 地域学校協働活動事業のねらい

地域社会や家庭の教育力低下に対応するため、学校を核とした地域力強化のための体制整備やそれらの取組を担う人材育成を一体的に行うことで、子供がのびやかに育つ地域づくりを推進する。

(3) 実施状況（令和3年度）

○ 地域学校協働本部の設置状況

No.	市町村名	本部数	本部名	対象 学校数			学 校 名
				小	中	義務	
01	宮崎市	3	高岡小校区	1	0	0	高岡小
			広瀬中校区	1	1	0	広瀬小・広瀬中
			東大宮中校区	2	1	0	東大宮小・宮崎東小・東大宮中
02	国富町	1	木脇中学校区	1	1	0	木脇小・木脇中
03	綾町	1	綾町	1	1	0	綾小・綾中
04	日南市	10	吾田地区	2	1	0	吾田小・吾田東小・吾田中
			飫肥地区	1	1	0	飫肥小・飫肥中
			南郷地区	2	1	0	南郷小・瀧上小・南郷中
			油津地区	2	1	0	油津小・桜ヶ丘小・油津中
			東郷地区	1	1	0	東郷小・東郷中
			細田地区	3	1	0	細田小・大堂津小・大窪小・細田中
			鶴戸地区	1	1	0	鶴戸小・鶴戸中
			酒谷地区	1	0	0	酒谷小
			北郷地区	1	1	0	北郷小・北郷中
榎原地区	1	1	0	榎原小・榎原中			
05	串間市	1	串間市	10	1	0	福島小・有明小・北方小・金谷小 秋山小・大束小・大平小・本城小 市木小・都井小・串間中・(福島高校)
06	高鍋町	2	高鍋町東区	1	1	0	高鍋東小・高鍋東中
			高鍋町西区	1	1	0	高鍋西小・高鍋西中
07	西米良村	1	西米良村	1	1	0	村所小・西米良中
08	川南町	1	TeamKawaminami 学びの ネットワークづくり事業	5	2	0	川南小・通山小・東小・多賀小 山本小・唐瀬原中・国光原中
09	都農町	1	都農町	3	1	0	都農小・都農南小・都農東小・都農中
10	三股町	1	三股町	6	1	0	三股小・勝岡小・梶山小・宮村小 長田小・三股西小・三股中
11	小林市	9	三松中学校区	1	1	0	三松小・三松中
			紙屋中学校区	1	1	0	紙屋小・紙屋中
			野尻中学校区	2	1	0	野尻小・栗須小・野尻中
			須木中学校区	1	1	0	須木小・須木中
			西小林中学校区	2	1	0	西小林小・幸ヶ丘小・西小林中
			東方中学校区	1	1	0	東方小・東方中
			永久津中学校区	1	1	0	永久津小・永久津中
			細野中学校区	1	1	0	細野小・細野中
小林中学校区	2	1	0	小林小・南小・小林中			
12	えびの市	4	飯野地区	1	1	0	飯野小・飯野中
			上江地区	1	1	0	上江小・上江中
			加久藤地区	1	1	0	加久藤小・加久藤中
			真幸地区	2	1	0	真幸小・岡元小・真幸中
13	高原町	1	高原地区	4	2	0	高原小・広原小・狭野小・後川内小 後川内中・高原中
14	延岡市	12	北方学園	1	1	0	北方学園小・北方学園中
			岡富中学校	0	1	0	岡富中
			延岡中学校	0	1	0	延岡中
			恒富中学校	0	1	0	恒富中
			東海中学校	0	1	0	東海中
			旭中学校	0	1	0	旭中
			西階中学校	0	1	0	西階中
			南中学校	1	1	0	緑ヶ丘小・南中
			土々呂中学校	0	1	0	土々呂中
			北浦中学校	0	1	0	北浦中
			北川中学校	0	1	0	北川中
上南方小中学校	1	1	0	上南方小・南方中			

15	日向市	7	富島中学校区	3	1	0	日知屋小・細島小・日知屋東小
			財光寺中学校区	2	1	0	財光寺小・財光寺南小・財光寺中
			大王谷学園	1	1	0	大王谷小・大王谷中
			平岩小中学校	1	1	0	平岩小・平岩中
			東郷学園校区	2	1	0	東郷小・坪谷小・東郷中
			美々津中学校区	2	1	0	美々津小・寺迫小・美々津中
16	門川町	1	門川町	3	1	0	富高小・塩見小・日向中
17	諸塚村	1	諸塚村	2	1	0	門川小・草川小・五十鈴小・門川中
18	椎葉村	1	椎葉村	1	0	0	諸塚小・荒谷小・諸塚中
19	美郷町	1	美郷町	1	1	2	椎葉小
20	日之影町	1	日之影町	3	1	0	美郷北義務教育 西郷義務教育 美郷南学園（南郷小・南郷中） 宮水小・高巣野小・日之影小 日之影中
21	五ヶ瀬町	1	五ヶ瀬町	4	1	0	鞍岡小・三ヶ所小・坂本小・上組小 五ヶ瀬中
21	市町村	61		99	60	2	

○ 学校支援ボランティア活動の分類別取組状況（令和3年度）

R4.3.31 現在

	大分類	小分類	実施回数		延人数
分野別事業数	登下校安全指導	登下校安全指導	13,261		103,998
	学校支援活動	読み聞かせ	4,168 (延15,438人)	663	3,458
		総合的な学習の時間		784	3,552
		算数・数学		1,179	3,637
		その他		1,542	4,791
	環境整備	花壇整備・植木剪定等	813 (延3,160人)	285	1,746
		学校図書館の環境整備		30	92
		施設・備品等の補修・清掃等		498	1,322
	部活動指導	運動系	2,351 (延4,392人)	2,245	4,256
		文化系		106	136
	学校との合同行事	運動系	197 (延1,363人)	57	393
		文化系		51	282
		その他		89	688
		合計		20,790	128,351

(4) 宮崎県の地域学校協働活動事業における成果と課題

【成果】

- 希望する市町村に対して、国と県が1/3ずつを負担し、補助を行うことで、各市町村の地域学校協働活動の体制整備や活動の充実が図られた。
- 学校関係者や地域学校協働活動推進員、各種関係団体、企業等を対象として例年実施していた地域学校協働活動に係るシンポジウムやフォーラムは、オンラインで開催し、地域と学校の連携・協働の推進を図る手引きの概要版を作成し可能な方法で普及・啓発を行うことができた。
- 活動が制限された状況ではあったが、延べ12万人以上のボランティアの参画があった。
- 地域学校協働活動推進員等研修会を3地区で実施し、人材の育成に努めることができた。
- 新型コロナウイルスの感染拡大により、例年実施していた活動ができなかったが、本部によっては地域の方による学校の消毒作業補助やオンラインでの面接指導を実施しており、新たな取組として実践事例集で紹介された。

【課題】

- すべての市町村において、地域学校協働本部又は、類似する機能をもつ組織をつくり、地域学校協働活動を実施する体制を整備していく必要がある。
- 地域学校協働本部とコミュニティ・スクールを一体的に推進するために、教育庁内各課や市町村教育委員会、地域住民、教職員が共通理解を図る場を設ける必要がある。
- 手引きを活用し、広く普及・啓発を図る必要がある。
- 教育体制構築委員会や各種研修会の充実を図り、地域と学校の中核となる人材を育成していく必要がある。

第2節 社会教育の振興

1 社会教育振興体制の整備充実

- ① 社会教育委員会議（令和3年度）
 本県の社会教育の充実・振興に資するための研究・協議を行った。
- ◇ 会議開催回数 4回
 - ◇ 委員数 18人
 - ◇ 協議テーマ
 - 第1回 生涯学習の視点に立った社会教育の在り方について
 - 第2回 生涯学習の視点に立った社会教育の在り方について
 - 第3回 生涯学習の視点に立った社会教育の在り方について
 - 第4回 生涯学習の視点に立った社会教育の在り方について
- ② 社会教育委員連絡協議会（令和3年度）
 県及び市町村に設置された社会教育委員との連携と社会教育の振興を図るために各種事業を実施した。
- ◇ 活動方針
 「地域住民が主体となって地域課題解決に取り組む社会教育」を目指して、各市町村・地区において、社会教育関係団体や各種機関、企業、行政等間のネットワークづくりを進めながら社会教育活動の活性化を図り、豊かな地域づくりに寄与していく。
 - ◇ 事業内容 ア 理事会、総会 イ 地区別研修会 ウ 宮崎県社会教育委員研究大会等

2 公立社会教育施設

市町村立の社会教育施設の設置状況は次のとおり。

（令和3年4月）

市町村名	公立公民館		公民館 類似施設	計	図書館	公民館等 図書室	視聴覚 ライブラリー
	中央館	地区館					
宮崎市	1	25		26	2	4	1
国富町			1	1	1		
綾町	1			1	1		
日南市	1	7		8	4		
串間市	1	3		4	1		
都城市	1	6	2	9	2 *1	3	
三股町	1	9	6	16	1		
小林市	1	1	2	4	3 *1		
えびの市			2	2	1		
高原町	1			1		1	
西都市	1	5		6	1		
高鍋町	1		1	2	1		
新富町	1	2		3	1		
西米良村				0		1	
木城町				0		1	
川南町				0	1		
都農町	1			1	1		
延岡市	1	1	5	7	4 *1		1
日向市	1	6	3	10	1		1
門川町	1		1	2	1		
諸塚村	1			1		1	
椎葉村			1	1	1	1	
美郷町	1	1		2	3		
高千穂町	1	2	1	4	1		
日之影町				0	1	1	
五ヶ瀬町		1	1	2		1	
計	18	79	26	123	33	14	3

*1 都城市立図書館、小林市立図書館、延岡市立図書館は分館を含む数

第3節 青少年教育

1 青少年教育

「地域の子どもは地域で守り育てる」という意識のもと、地域住民や行政の役割分担を明確にし、十分な連携を図りながら、地域で生き生きと活動する青少年を育成する。

異年齢集団における様々な体験活動や活力ある地域づくりのボランティア活動情報等を提供したり、各種青少年団体等への支援を促進することにより、地域の教育力の向上を図り、健全な青少年を育成する環境及び体制を構築する。

(令和3年度青少年教育関連事業)

- | | |
|------------------------|---------------------|
| ① 九州地区子ども会育成研究協議会宮崎大会 | 新型コロナウイルス感染症拡大により中止 |
| ② 宮崎県青年大会(体育大会と文化芸能大会) | 参加者 107名 |
| ③ 全国青年大会 | 参加者 39名(オンライン開催) |

(放課後子供教室推進事業)

全ての子ども(小学生を中心に、幼児や中学生を含む)を対象に希望者を募集し、学校の余裕教室等を活用して放課後や週末等に子どもの活動拠点(放課後子供教室)を設け、地域住民の協力を得ながら、学習活動や各種体験活動を行う。

放課後子供教室の推移 (R3年度より放課後子供教室、地域未来塾、地域体験活動を含む)

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
15市町村 89教室	16市町村 92教室	15市町村 91教室	15市町村 92教室	14市町村 90教室	15市町村 94教室

2 少年団体

少年団体には、子ども会、ボーイスカウト、ガールスカウト等があり、それぞれ独自の歴史と性格をもって特色ある活動を展開している。

少年団体の推移 (生涯学習課所管の団体のみ)

年度 団体名	29年度		30年度		元年度		2年度		3年度	
	団体数	団員数	団体数	団員数	団体数	団員数	団体数	団員数	団体数	団員数
子ども会	822	30,873	1,093	32,238	1,060	30,341	960	28,222	908	26,196
ボーイスカウト	57	490	54	463	58	504	58	445	53	382
ガールスカウト	12	316	12	358	11	348	11	324	11	298

3 青年団体

青年団は、各地域ごとに居住する青年男女により組織される団体であり、研修会や青年相互の意見交換会を実施するなど、団員の資質の向上や地域の伝統芸能継承活動、イベントの実施など、地域の活性化を目的に活動している。

宮崎県青年団協議会は、70年余りにわたり本県の社会教育の振興・充実のために活動し、本県のリーダーとなる多くの人材を輩出している社会教育関係団体である。

宮崎県青年団協議会団体数及び団員の数の推移

年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
団体数	13	13	13	11	11
団員数	378	333	340	207	216

※令和元年度は、年度中に休会となった小林市8名を含む

第4節 成人教育

社会教育関係団体や公民館活動等の支援等を通じて、成人教育の推進を図っている。

1 女性活動

女性団体の活性化や自主グループの組織化に努め、男女共同参画社会の実現に向けた女性の社会参加の促進を図る。

各婦人団体人数 (人)

区 分	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
宮崎県地域婦人連絡協議会	2,949	2,754	2,529	2,426	2,204
JA宮崎県女性組織協議会	13,060	12,651	12,313	11,396	10,691
漁協婦人部連絡協議会	1,183	1,159	904	786	750
宮崎県母子寡婦福祉連合会	1,892	1,616	1,468	1,229	1,230

婦人学級活動実績 (市町村実施) (人)

年度	29年度		30年度		元年度		2年度		3年度	
	学級	学級生数	学級	学級生数	学級	学級生数	学級	学級生数	学級	学級生数
開設数	93	2,464	92	2,300	85	2,064	57	1,593	59	1,740

2 PTA活動

児童生徒の健全育成を図る社会教育関係団体としてのPTA活動の目的・意義の理解を深め、家庭及び地域社会における教育の振興を図るとともに、生涯学習社会における望ましいPTAの育成に努める。

PTA団体数と会員数

区 分	29年度		30年度		元年度		2年度		3年度	
	団体数	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数
宮崎県PTA連合会	341	79,150	340	78,487	339	77,924	336	77,606	333	77,459
宮崎県高等学校PTA連合会	40	23,292	40	23,116	40	22,649	39	21,955	38	21,356
県立特別支援学校PTA	11	2,655	11	2,519	11	2,532	12	2,542	12	2,478

3 公民館活動

地域住民の生活文化の向上や連帯感の醸成を図り、地域づくり及び生涯学習の拠点としての公民館活動を推進する。

- ① 公民館活動推進事業 (令和3年度) ※中止及び開催方法変更は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため
- ・宮崎県公民館経営セミナー 年1回 132名
 - ・宮崎県公民館大会 年1回 DVD配付(200枚)
 - ・公民館ブロック別セミナー (県内4地区で開催) 年1回 総計250名

- ② 公立公民館施設の推移 (類似施設を含む) (4月1日現在)

年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
施設数	140	139	136	130	125	123

公民館施設職員数

(令和3年4月1日現在)

区 分	事業別	人 員	計
館 長	専任	11	59
	兼任	19	
	非常勤	28	
	指定管理	1	
公民館主事	専任		
	兼任		
	非常勤		
社会教育指導員	専任	6	102
	兼任	4	
	非常勤	92	
その他の職員	専任	37	107
	兼任	31	
	非常勤	38	
	指定管理	1	
計	専任	54	268
	兼任	54	
	非常勤	158	
	指定管理	2	

4 高齢者教室

年 度	29年度		30年度		元年度		2年度		3年度	
	教室	参加者	教室	参加者	教室	参加者	教室	参加者	教室	参加者
開設数	172	6,472	143	5,821	157	5,673	90	2,866	91	2,566

第5節 家庭教育

家庭教育は、保護者がその子どもに対して行う教育である。その自主性を尊重したうえで、祖父母や地域住民、企業や学校等、地域ぐるみで家庭教育を支える環境づくりを推進することで、家庭や地域の教育力の向上を図っている。

1 「みやざき家庭教育サポートプログラム」普及事業

(1) 全県的な家庭教育支援の機運の醸成

- 家庭教育支援啓発リーフレットの配付（幼稚園、保育園、認定こども園、小・中・高等学校等へ配付）

(2) 「みやざき家庭教育サポートプログラム」の普及

- 「みやざき家庭教育サポートプログラム」リーフレットの配付
- 高齢者学級や公民館講座、PTA研修会等へトレーナーを派遣し、「みやざき家庭教育サポートプログラム」を実施（令和3年度：76講座）

(3) 家庭教育を支える人材の育成

- トレーナー養成研修会の実施（令和3年度：参加者数32名）
- トレーナースキルアップ研修会の実施（令和3年度：参加者数39名）

2 家庭教育学級

区分	29年度		30年度		元年度		2年度		3年度	
	学級	学級生	学級	学級生	学級	学級生	学級	学級生	学級	学級生
一般学級	369	15,861	360	14,376	359	15,424	232	8,402	211	8,385
妊娠期の親のための学級	0	0	0	0	28	579	0	0	0	0
明日の親のための学級	6	202	48	1,148	41	891	20	644	36	857
父親のための学級	2	41	0	0	1	87	1	2	1	3
合計	377	16,104	408	15,524	429	16,981	253	9,048	248	9,245

第6節 視聴覚教育

県民の生涯学習を支える基盤整備の一つとして、映画、ビデオ等の視聴覚メディアやインターネット等の情報通信メディアの持つ特性を生かし、多様化・高度化する学習に対応する視聴覚教育の一層の普及・充実に努め、生涯学習の場の拡大・学習方法の改善充実を図る。

1 施策の方向

- (1) 従来の視聴覚機器利用及びインターネット等の情報通信メディアの活用の促進
- (2) 県民の学習ニーズに対応したビデオ・DVD等の購入や学習コンテンツの収集・制作
- (3) 県視聴覚ライブラリー及び地域視聴覚ライブラリーによる学校、地域、社会教育団体等
 に対しての視聴覚機材・教材等の提供
- (4) 多様な視聴覚教育指導者の育成
- (5) 視聴覚教育にかかわる情報提供・学習相談体制の確立

2 県視聴覚ライブラリー（県立図書館内）

- (1) 県域の学校、地域、社会教育団体に対して視聴覚機材・教材等の貸し出し
- (2) 視聴覚資料等を利用した映写会・講座等の実施（令和3年度）

事業名	内容	期 日	参加者数
図書館シアター	名作をはじめ、人権や生き方を考える映画等を鑑賞する映写会	7月 2日（金） 8月 4日（水） 11月17日（水） 1月16日（日） 3月11日（金）	延べ 92人
図書館子ども映写会	子ども達の情操を養うとともに、人権教育や安全教育の一環となる作品を鑑賞する映写会	5月 8日（土）【中止】	延べ 一人
緑陰コンサート	楽器の生演奏や演奏曲の解説を楽しむコンサート	10月17日（日） 12月19日（日）	延べ 166人
メモリアル宮崎 ～郷土を知ろう～	宮崎県の自然・文化・産業・出来事などが記録された郷土に関する貴重な16ミリフィルムの上映会	6月18日（金）	延べ 7人

※ 【中止】はすべて新型コロナウイルス感染拡大防止のため。